



愛知県知事認定

名古屋建築設備高等技術専門校

募集案内

第33期生 令和7年4月入校



取得をめざす資格

給水装置工事主任技術者
排水設備工事責任技術者
管工事施工管理技士
消防設備士
電気工事士
技能士(配管)



第33期生募集にあたり



愛知県知事認定
名古屋建築設備高等技術専門校

校長 穂刈 泰男

本校は、平成5年4月職業能力開発促進法に基づき、愛知県知事の認定を受けて設立された事業内職業訓練校であります。

名古屋市指定水道工事店協同組合が運営主体となり、関係団体の支援を得て先進的な訓練校として高い評価を受けています。

本校の特色は、現今の管工事業界が事業運営を行っていく上で必要とする建築設備における各種国家資格の取得と実務に要求される技術の修得を目指し、併せて目まぐるしい変化に対応する業界のニーズに応える技術習得や技能者の養成を目的としています。

訓練科目も業界に必要な基礎知識の付与をはじめ、各種資格取得のための学習及び環境の変化に即応できる技術的な情報の提供を行うほか、設計技術の高度化を目指したCADシステムについても訓練科目に加え、21世紀の人材育成をはかっています。

我々業界の後継者を、優秀な技術技能を備えた者として社会に送り出すことが本校の使命であると確信しております。

これまで31期545名(内女性66名)の人材を送り出し、現在第32期生が訓練に励んでいます。

こうした輝かしい実績と修了生の活躍にご注目いただき、一人でも多くの方が本校に入校されますよう期待いたしております。

募集要領

- 募集定員 15名
- 応募資格 高校卒又は同程度の能力を有する満18才以上の者
- 受講期間 令和7年4月から1年
(開講日は、原則として火曜日・金曜日の週2日、年間80日)ただし、実習等で週3日となることがあります。
- 受講時間 午前9時から午後5時
1日8時間、年間640時間
(訓練総時間数 1,400時間
内訳 ● 専門校 80日×8H=640時間
● 各事業所 760時間)
- 授業料 年125,000円
- 教材費 年間約4万円
- 事業主協賛金 125,000円(訓練生1人当たり)
ただし、名古屋市指定水道工事店協同組合に所属する事業主以外は150,000円
- 職業訓練生特別総合保険 約8,500円(年間・訓練生1人当たり)
- 募集期限 令和7年1月末日(定員になり次第締切ります)
- 申込み・問合せ 名古屋建築設備高等技術専門校
事務局 名古屋市指定水道工事店協同組合内
TEL<052>951-3240 担当：水野・溝口



実習



実習

派遣事業主に対する助成

「雇用保険加入事業所」の派遣事業主には、申請により国(愛知労働局)から「人材開発支援助成金(賃金助成)」及び「人材開発支援助成金(建設労働者認定訓練コース(賃金助成))」が支給される見込みです。

※助成金を受給するためには、次のいずれにも該当する必要があります。

- 人材開発支援助成金(賃金助成)に係る訓練実施計画届(訓練開始1か月前の3月初めまでに事前の提出が必要)が受理されること。
- 訓練生が雇用保険の被保険者であること。
- 所定労働時間内に授業を受けさせ賃金を支払うこと。
- その他詳細条件有。



実習



実習

■ 本校の特色

■ 本校の特色

管工事に関する正しい基礎理論と専門学科を系統的に訓練すると共に、建築設備における種々の国家資格取得に向けて指導並びに集中訓練の実施、併せて、心身ともに健全で、かつ、豊富な創造力と旺盛な研究心、そして確かな実践力を持った専門技術者の養成を目指した幅広い訓練校であります。

■ 各種資格取得目標

- 給水装置工事主任技術者
- 管工事施工管理技士
- 電気工事士(第二種)
- 排水設備工事責任技術者(愛知県)
- 消防設備士
- 技能士(配管)

■ 訓練生の特典

- 配管技能検定会実技(配水管作業)一部免除((公財)給水工事技術振興財団)
- 職業能力開発促進法による技能士補の資格取得
- 愛知県知事認定の修了証書、技能照査合格証書の授与

■ 成績優秀者並びに勤続者に対する表彰

- 愛知県知事賞
- 名古屋市長賞
- 名古屋市上下水道局長賞
- 愛知県職業能力開発協会会長賞
- 愛知県技能士会連合会長賞
- 校長賞



講義



製図(CAD)

訓練科目

科 目	訓練時間	内 容
オリエンテーション	4	時間割、注意事項の説明、接遇
水 道 行 政	12	給水装置工事主任技術者の資格取得に必要な専門知識の習得及びこれに必要な法令についての解説等
公衆衛生概論	12	
給水装置の構造及び性能	30	
給水装置工事法	24	
給水装置施工管理法	20	
給水装置計画論	24	
給水装置の概要	28	
給水装置工事事務論	18	
建 築 基 礎	14	
排 水 設 備 I	16	下水道関係法令の解説、処理施設の見学
排 水 設 備 II	40	排水工事の実務及び技術
仕 様 積 算	30	給排水工事の仕様書、積算方法の習得
製図(CADを含む)	70	給排水・衛生施工図CAD設計製図
空 調 設 備	30	冷暖房の基礎知識、空調設備の概要
給 排 水 ・ 衛 生	46	給水・給湯・排水・通気・衛生の施工法
消 火 設 備	30	消防設備士受験のための法規設備全般
電 気	30	電気の基礎知識・技術の習得
安 全 衛 生	30	労働災害の防止と安全衛生作業法
管 工 作 基 本	80	給水管の配管技能及び配水管からの分岐工法(サドル分水栓の取付・穿孔)
ガ ス 設 備	20	ガス設備及び器具に関する基礎知識
溶 接 基 本	24	アーク溶接設備及び器具の取扱と作業法
技 能 照 査	8	技能士補資格の学科及び実技試験
合 計	640	



施設見学

※科目の各訓練時間は変更する場合があります。



実習(測量)



実習(溶接)



交通アクセス

水道会館までの最寄りの駅は地下鉄鶴舞線・桜通線「丸の内」駅④番出口か、地下鉄名城線・桜通線「久屋大通」駅①番出口が便利です。

※名古屋駅から地下鉄鶴舞線・桜通線「丸の内」駅まで10分程度

※地下鉄鶴舞線・桜通線「丸の内」駅から水道会館まで徒歩10分程度かかります。

愛知県知事認定

名古屋建築設備高等技術専門学校

〒460-0002 名古屋市中区丸の内三丁目14番11号(水道会館)

名古屋市指定水道工事店協同組合

TEL<052>951-3240 FAX<052>951-8883

担当：水野・溝口